

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年11月5日朝刊中部版

## 宮下遺跡で土器探し

牧之原市の坂部小の児童が4日、地元にある宮下遺跡の発掘調査現場を見学した。土器を探す作業も体験し、郷土の歴史文化への関心を高めた。

### 牧之原・坂部小

宮下遺跡は約50年前に調査官(49)から遺跡の発見された。土器などが出土し、集落や田んぼの跡が見つかった。坂部神社の周辺にあり、2010年の調査では拝殿のような建物の跡が発見された。現在は道路の拡幅工事に伴い発掘調査を実施中で、平安末期から鎌倉期までの当時の様子を調べている。

現場を訪れたのは、6年生約45人。相良文化財調査事務所の松下善和らに調べる。6年生の杉本紅美さん(12)は「小さな土器の破片を見つけ

## 破片見つけ達成感



「破片見つけ達成感」を口にした。 (榎原支局・相松孝暢)

発掘調査現場の説明を受ける坂部小の児童ら  
|| 牧之原市の宮下遺跡

①記事の宮下遺跡からはどんなものが見つかっていますか。

( )

②この遺跡はいつ頃のものと考えられていますか。

( )

③どのようにして遺跡から土器を探し出しますか。

( )

④土器が出土した場合に、必ず記録すべきことは何ですか。

( )

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

**解答例**

2021年11月5日朝刊中部版

## 宮下遺跡で土器探し

牧之原市の坂部小の児童が4日、地元にある宮下遺跡の発掘調査現場を見学した。土器を探す作業も体験し、郷土の歴史文化への関心を高めた。

### 牧之原・坂部小

宮下遺跡は約50年前に調査官(49)から遺跡の発見された。土器などが出土し、集落や田んぼの跡が見つかった。坂部神社の周辺にあり、2010年の調査では拝殿のような建物の跡が発見された。現在は道路の拡幅工事に伴い発掘調査を実施中で、平安末期から鎌倉期までの当時の様子を調べている。

現場を訪れたのは、6年生約45人。相良文化財調査事務所の松下善和(12)は「小さな土器の破片を見つけ

調査官(49)から遺跡の説明を受けた。「土器が出たら発見場所の緯度と経度を必ず記録する」など、調査手法についても教わった。

発掘調査体験では、掘り起こした土から土器を探し出す作業に挑戦した。シャベルを使って土を細かく砕き、破片が含まれていないか丁寧に調べた。6年生の杉本紅美さん(12)は「小さな土器の破片を見つけ

## 破片見つけ達成感



られた。貴重な体験ができた」と達成感を口にした。(榛原支局・相松孝暢)

発掘調査現場の説明を受ける坂部小の児童ら  
|| 牧之原市の宮下遺跡

- ①記事の宮下遺跡からはどんなものが見つっていますか。  
( **土器、集落や田んぼ、(拝殿のような)建物の跡** )
- ②この遺跡はいつ頃のものと考えられていますか。  
( **平安末期から鎌倉期** )
- ③どのようにして遺跡から土器を探し出しますか。  
( **(例)シャベルを使って掘り起こした土を細かく砕き、土器の破片が含まれていないか丁寧に調べる。** )
- ④土器が出土した場合に、必ず記録すべきことは何ですか。  
( **発見場所の緯度と経度(を必ず記録する。)** )

年 組 名前